

Colors,Future!Summit2024 開催結果報告について

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



フェス&カンファレンスについて

実行委員会主催事業を先導し、市制100周年記念事業「Colors, Future! Actions」のショーケースとして、これまでの100年で培われた川崎の魅力
を再発見できる、誰もが楽しめる『フェスティバル』と川崎の可能性を共有し、未来づくりへの参加のきっかけとなる『カンファレンス』を組み合わせ、市制
100周年からはじまる官民共創の「フェス&カンファレンス」を「Colors,Future!Summit」として開催し、川崎のポテンシャルや魅力を広く発信していくこと
で、市民のシビックプライドの向上を図るとともに、将来的に自走していくことを目指します。

● 取組概要

令和6(2024)年度は、令和5(2023)年度に実験的に開催した「Colors,Future!Summit 2023」の実施結果を踏まえ、「みんなの川崎祭」や「全
国都市緑化かわさきフェア」等の屋外での賑わいを創出するイベントと開催時期と場所を合わせて、多くの方が一体的にかつ気軽に参加できるような工
夫をしながら、市民のActionや連携するイベントを深掘りするカンファレンスプログラムやスポンサー等による話題のコンテンツを展開して、訪れる方が多様
な楽しみ方ができるようなイベントを創出します。

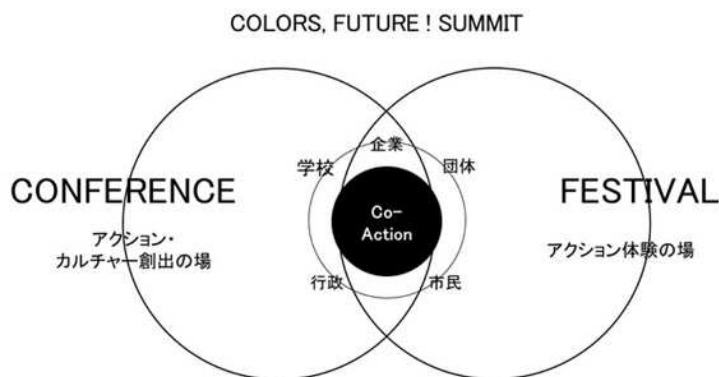
令和7(2025)年度以降についても、収益を得ながら自走できる仕組みを構築し、市制100周年を契機に生み出された本イベントそのものが継続でき
るよう取組を進めます。

● 取組イメージ



「カンファレンス」

川崎のポテンシャルや魅力を発信して未来づくりへの参加のきっかけの創出
川崎にゆかりのある方や有識者を招いて「あたらしい川崎」の可能性を共有



「フェスティバル」

屋外での賑わいイベントと連携して、川崎の魅力を
再発見できる誰もが楽しめるフェスティバルを実施

「Colors,Future!Summit 2024」の開催概要

●「Colors,Future!Summit 2024」の開催概要

開催日 2024年11月2日（土）・3日（日）

▶ カンファレンス メイン会場 市役所本庁舎 2階ホール、UNI COFFEE ROASTERY
サテライト会場 ラゾーナ川崎ルーファ広場グランドステージ

▶ フェスティバル メイン会場 ラゾーナ川崎ルーファ広場

〔連携イベント〕

① みんなの川崎祭 ② かわむすのおんがえし ③ 川崎夜市 その他調整中

●フェス&カンファレンス製作委員会



EVERY DAY IS
THE DAY



●スポンサー 13社



UNI
COFFEE
ROASTERY



日本制御システム株式会社

日本ロレアル株式会社

株式会社アール・エヌ・ゴトー

今年のテーマとカンファレンス会場のコンセプト

KV



今年は「はじめるを、はじめよう！」をテーマに、
未来づくりへの参加のきっかけとなるカンファレンス、
ちょっと先の“おいしい”の未来を体験できる
フェスティバルを実施します。

●会場コンセプト

各会場のプログラムがイメージしやすいように会場の特徴や魅力を活かした会場ごとのコンセプトを設定しました。



フェスティバルの開催概要

テーマ	“おいしい”の未来 Presented by スマートドリンク
開催場所	ラゾーナ川崎プラザ ルーファ広場
日時	日程：2024年11月2日（土）・11月3日（日）の2日間 時間：11月2日 10:00～20:00/11月3日 10:00～19:00
内容	『時代とともに変わっていく飲食・生活のカタチ』 今年食を題材に、アサヒビール(株)による「スマートドリンク＝スマドリ」ブースのほか、OICグループの「ソラノイロ」からは「ヴィーガン醤油ラーメン」や「卵を使わない卵」「昆虫食」「プラントベースミート」などを提供するブースを出店し、未来のスタンダードになるかもしれないフード&ドリンクと一緒にカンファレンスやステージパフォーマンスを体験できるコンテンツを展開します。

Play!Future Park ～おいしいの未来～

10年後の「食」や「生活」を体験することができるフェスティバル

未来の食フェス

スマドリ、ヴィーガン食、大豆ミートなどの10年後にはスタンダードとなるかもしれない食文化を体験できるブース



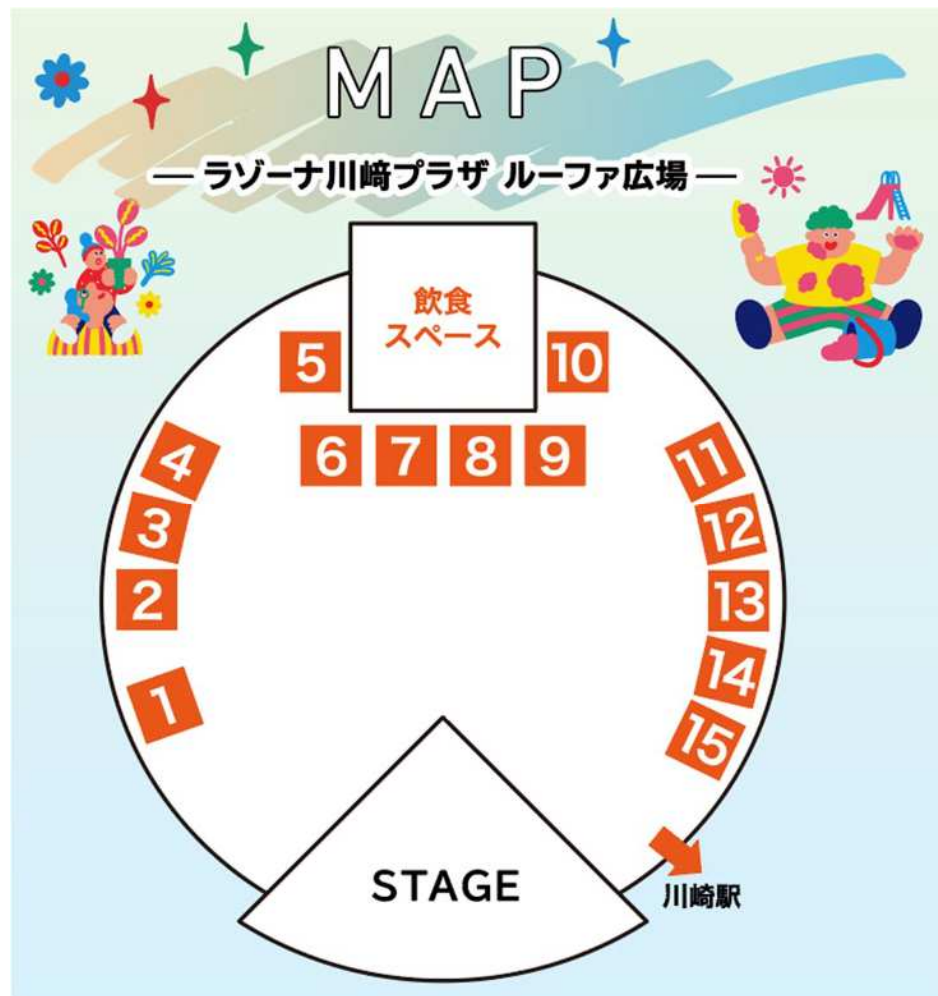
未来を想起させるもの

自分自身の健康などの10年後になっているかもしれない生活を体験できるブース

フェスティバルの開催概要

● 「“おいしい”の未来」会場マップ

飲食・販売系の10店を中心に、未来を体験できるブース4つと川崎市のブース1つの合計15ブースを展開します。



No.	出店者名
1	東急不動産ホールディングス(株)
2	富士通(株)
3	ヘルシー&グリル マドズ
4	(株)OICグループ ((株)ソラノイロ)
5	(株)長寿乃里
6	UNI COFFEE ROASTERY (UNI COFFEE ROASTERY×GREEN KEWPIE×Tastable)
7	GREEN KEWPIE (キューピー(株))
8	アサヒビール(株)
9	米とサーカス
10	たくぼん×飲食店コラボ
11 12	おいしい未来ブース ten丸山佑樹監修の「おいしい未来」をテーマとした 出展
13	MARUMI商店
14	(株)シーエスデー
15	川崎市

開催結果 (全体サマリー)

今年、11月2日,3日の2日間に3会場で合計69名の登壇者による14のセッションを実施しました。
また、フェスティバル会場でもあるルーファ広場では、ちょっと先の未来には当たり前になっているかもしれない、“おいしいの未来”を体験できるコンテンツと音楽ステージを実施しました。

Start! Innovation Table

11.3sun | A会場

Join! Community Cafe

11.3sun | B会場

Play! Future Park

11.2sat | C会場

11.3sun | A会場

A-1 10:00~11:30

Opening Keynote
100周年の川崎から、はじめを、はじめよう!

横田紀彦 古澤麻子 堀和也
石戸 謙 岡本夏美 池本洋一
川崎からはじめ、共創によるまちづくりの新しい形、食・衣・住・打。まちの未来を創る機会が「食」になって参加できる。まちづくりの経験やアイデアを共有する。

A-2 12:00~13:30

子育て世帯の豊かさ・幸福の向上につながる多様な働き方の選択が創る川崎の未来

森 衣美 永井純子
相良 綾子 水谷 次郎

A-3 14:00~15:30

イノベーションの原動力!
STEAM人材が次々と生まれる川崎へ

藤田直哉 井上拓巳梨
河野ゆかり 堀田 潤代

A-4 16:00~17:30

まちの歩みを観光資源に!
川崎から構築する都市ツーリズムの新しいカタチ

内川 学 森 裕之
大竹唯月 高橋寛太郎 坂本敏明

A-5 18:00~19:30

Closing Session | チャレンジが広がる・広がる川崎へ!
101年目のはじめの一歩をここから

武井 雅樹 有馬 早人 長尾 謙吉
横田 紀彦 元沢 伸次

11.3sun | B会場

B-1 11:00~12:30

1杯のコーヒーから生まれる、未来のアイデアをブレンドしよう!

竹内由直 中村彰華
阿部まりこ 竹内剛史

B-2 13:00~14:30

夜のまに新たな魅力を!
未来のナイトタイムエコノミーを川崎から

藤井 聡 齋藤 貴弘
坂口 哲也 吉岡 昭治 廣之部 高朗

B-3 15:00~16:30

女子学生限定セッション
“食”から切りひらく、女性のライフとワークの未来

藤井 紗子 早山 彩子
中村 優花 梅津 麗 肥田 典子

B-4 17:00~18:30

レベゼン川崎!
HIPHOPのまちKAWASAKIを宣言

Steaz DJ BAKU
原 隼 ダースレイダー

11.2sat | C会場

C-1 11:00~12:00

ひろがる「食」の可能性!
多様で多彩な“おいしい”の未来へ

三浦 理志 丸山 祐樹 岡田 雄平

C-2 13:00~13:30

未来の音楽会 ~新たなサウンドのカタチ~
BOZE STYLE

C-3 14:00~15:00

身近なコトからはじめよう!
一人ひとりのサステナブルアクション

春香 クリスティーン 香月 康伸

C-4 15:30~16:00

未来の音楽会 ~これからはじめる音楽家たち~

C-5 17:00~18:00

**“私”ってなんだろう? から考える、
“他”と“生”のダイバーシティ**

青乃 小純 ニクヨ ドリアン・ロドリゲス
横木 健太郎

11.3sun | C会場

C-6 10:00~11:00

「食」こそ、もっとサステナブルに!
未来の“おいしい”を味わおう

青江 寛樹 宮崎 千尋 北川 太郎
カンタ (水鏡りぼん)

C-7 11:30~12:00

未来の音楽会 ~川崎ストリートライブから世界へ~

田代 大暉

C-8 13:00~14:00

**新しい100年をつくる、
十代のための“政治”キックオフミーティング**

青木 功雄 山田 雅理 押本 尚司
神沢 優 藤原 遥 藤原 浩志
岡田 聖治 横木 健太郎 藤原 大学 学生4名

C-9 15:00~18:00

みんなの川崎祭 SPECIAL LIVE

ANI SHINCO Pii
スチーフリン スチーフリン Assasin City Club

アンケートにご協力ください!



開催結果（全体サマリー）

全会場 11/2 - 11/3

来場者数

約23,000人

A会場

522人

B会場

132人

C会場 11/2

6,743人

C会場 11/3

15,838人

(カンファレンス 191人+フェスティバル 約6,400人
+ 音楽ライブ152人)

(カンファレンス 171人+フェスティバル 約15,600人
+ 音楽ライブ67人)

デジタル

SNS総表示回数

2,241,565回

(X広告 1,406,819回+X投稿 147,799回
+ Instagram投稿 686,947回)

SNS総いいね数

844件

(X 653件+Instagram191件)

HP PV数

71,220回

記事再掲数

272件

開催結果（カンファレンス）

カンファレンス来場者数

A会場 **B会場** **C会場** 11/2 11/3 **合計**
522人 **132**人 **191**人 **171**人 **1,016**人

A会場	セッションタイトル	最終申込数	来場者数
A-1	【オープニング（基調講演）】100周年の川崎から、はじめるを、はじめよう！	154	115
A-2	【女性の働き方】子育て世帯の豊かさ・幸福の向上につながる多様な働き方の選択が創る川崎の未来	82	100
A-3	【STEAM教育】イノベーションの原動力！STEAM人材が次々と生まれる川崎へ	56	63
A-4	【観光】まちの歩みを観光資源に！川崎から構想する都市ツーリズムの新しいカタチ	118	132
A-5	【クロージング】チャレンジが集まる・広がる川崎へ！101年目のはじめの一步をここから	99	112
B会場	セッションタイトル	最終申込数	来場者数
B-1	【コーヒーとまちのかかわり】1杯のコーヒーから生まれる、未来のアイデアをブランドしよう！	51	41
B-2	【ナイトタイムエコノミー】夜のまちに新たな魅力を！未来のナイトタイムエコノミーを川崎から	31	32
B-3	【スポーツとフェムケア】“本音”から切りひらく、女性のライフとワークの未来	49	38
B-4	【ヒップホップ】レベゼン川崎！HIPHOPのまちKAWASAKIを宣言	29	21
C会場	セッションタイトル	最終申込数	来場者数
C-1	【“おいしい”の未来 食①】ひろがる「食」の可能性！多様で多彩な“おいしい”の未来へ	—	49
C-2	（未完の音楽会～新たなサウンドのカタチ～）	—	(108)
C-3	【グリーンボンド】身近なコトからはじめよう！一人ひとりのサステナブルアクション	—	60
C-4	（未完の音楽会～これから担う音楽家たち～）	—	(44)
C-5	【LGBTQ】“私”ってなんだろう？ から考える、「性」と「生」のダイバーシティ	—	82
C-6	【“おいしい”の未来 食②】「食」こそ、もっとサステナブルに！未来の“おいしい”を味わおう	—	120
C-7	（未完の音楽会～川崎ストリートライブから世界へ～）	—	(67)
C-8	【政治×若者】新しい100年をつくる、十代のための“政治”キックオフミーティング	—	51

A会場 本庁舎 2階ホール 定員150名

参加者数 計522名

川崎にゆかりのある方やまちの専門家、大学生など年齢もジャンルもさまざまなキープレイヤーが集まり、オープニングセッションを皮切りに女性の働き方・STEAM教育・観光など、これからの川崎のまちづくりや川崎の可能性について語り合い、川崎だからこそできる、101年目の「チャレンジが広がるまち」を探りながら、多様で多彩なまちの未来を構想しました。

A 11.3 Start! Innovation Table

時間	セッション名	テーマ	登壇者	参加者数
10:00~11:30	100周年の川崎から、はじめるを、はじめよう!	オープニング (基調講演) 市長登壇	 石戸諭 ノンフィクションライター  福田紀彦 川崎市長  堤和也 川崎信用金庫 理事長  岡本夏美 タレント  古濱淑子 富士通 執行役員  池本洋一 SUUMO編集長	115名
12:00~13:30	子育て世帯の豊かさ・幸福の向上につながる 多様な働き方の選択肢が創る川崎の未来	女性の働き方	 永井咲子 日本女子大学 人間社会学部教授 現代女性キャリア研究所所長  呉京美 CSD 代表取締役社長  相原 朋子 NTT東日本 執行役員  水谷 次郎 NTT東日本 神奈川事業部 企画総務部 広報担当課長	100名
14:00~15:30	イノベーションの原動力! STEAM人材が 次々と生まれる川崎へ	STEAM教育	 高橋 誠人 マイナビ 就職情報事業本部 マイナビ編集長  藤田直哉 日本映画大学 准教授  七尾藍佳 日本ロレアル コーポレートアフェアーズ& エンゲージメント 本部長  河野ゆかり 東大医学部6年	63名
16:00~17:30	まちの歩みを観光資源に! 川崎から 構想する都市ツーリズムの新しいカタチ	観光	 穴戸 学 日本大学国際関係学部/ 関係研究科教授  森 雅之 経済労働局観光・ 地域活力推進部 担当課長  河西 智美 タレント  大竹 唯月 東洋大学 国際観光学部 国際観光学科  高橋 寛太郎 東洋大学 国際観光学部 国際観光学科  坂本 敏明 株式会社JTB 川崎支店長	132名
18:00~19:30	チャレンジが集まる・広がる川崎へ! 101年目のはじめの一歩をここから	クロージング 市長登壇	 有馬隼人 フリーアナウンサー /OrientalBioシルバー スターヘッドコーチ  福田紀彦 川崎市長  元沢伸夫 DeNA川崎プレイブ サンダース会長  長尾謙吉 専修大学 経済学部教授  武井亜樹 タレント	112名

A会場 100周年の川崎から、未来の「社会」を考えよう

11.3 A

100周年の川崎から、未来の「社会」を考えよう

Start! Innovation Table

川崎市役所本庁舎2Fホール



B会場 UNI COFFEE ROASTERY 定員50名

参加者数 計132名

カフェの柔らかい雰囲気の中で、登壇者と来場者と近い距離で対話をしながら、コーヒーや音楽といった趣味を入口に深掘りするセッションから、女性特有の悩みについて語り合うセッションまで、ビジネスマンだけではなく、幅広い年齢層の方が参加できるセッションを展開しました。また、カフェを活かしてドリンク・ドーナツのサービスや今年初めて登壇者と来場者が交流するミートアップも開催しました。

B 11.3 Join! Community Cafe

コーヒーとまちの関わり

11:00~12:30 **Session B-①** 1杯のコーヒーから生まれる、
未来のアイデアをブレンドしよう！

Meet UP



竹内由恵
タレント



阿部 まりこ
二坪喫茶アベコーヒー
店主



中村彩華
UNI COFFEE
ROASTERY



竹内剛宏
コーヒーメディア
GOOD COFFEE

参加者数

41名

ナイトタイムエコノミー

13:00~14:30 **Session B-②** 夜のまちに新たな魅力を！
未来のナイトタイムエコノミーを川崎から



吉岡明治
ホテル緑道 総支配人



浜口哲也
経済労働局観光・
地域活力推進部長



藤井聡
京都大学大学院
工学研究科（都市
社会工学）教授



齋藤貴弘
弁護士/ナイトタイムエ
コノミー推進協議会
代表理事



須之部為師
フェス&カンパレンス
製作委員会 会長

32名

スポーツとフェムケア

15:00~16:30 **Session B-③** “本音”から切りひらく、女性のライフと
ワークの未来



平山彩子
MERY 取締役CCO
MERY Z世代研究所所長
兼 統括編集長



藤井サチ
タレント



中村優花
女子バスケットボール
元富士通レッドウェーブ選手



梅津朋
AKTR
SPORTY BEAUTY
PROJECT



肥田 典子
昭和大学 教授
医師・薬剤師

38名

ヒップホップ

17:00~18:30 **Session B-④** レペゼン川崎！HIPHOPのまち
KAWASAKIを宣言

Meet UP



DJBAKU
プロデューサー/DJ/
ターンテープリスト



Steez
The Floorriorz/
Take Notice



澁谷忠臣
アーティスト/イラス
トレーター



ダースレイダー
ラッパー



原隆
日本ダンススポーツ連盟
シニアアドバイザー/
元川崎市役所職員

21名

B会場 多様で多彩な、未来の「まち」を語り合おう

11.3

B

多様で多彩な、未来の「まち」を語り合おう

Join! Community Cafe

川崎市役所本庁舎1F UNI COFFEE ROASTERY



C会場 ラゾーナ川崎ルーファ広場 11/2開催

参加者数 計343名

フェスティバルと連動して、フードロスや未来の食文化といった食にまつわりセッションや多様性のまちだからこそのオープンな空間でLGBTQについて語り合うセッション、音楽のまちならではのこれから文化になるかもしれないLIVEステージ「未完の音楽会」を実施しました。初日は、生憎の雨の中での開催となったものの、傘をさしながら多数の方が参加してくださいました。

C 11.2 Play! Future Park

“おいしい”の未来 食①

11:00~12:00
Session C-①

ひろがる「食」の可能性！多様で多彩な
“おいしい”の未来へ



丸山佑樹
YMP inc / ten
inc. 代表



持田雄平
エムビル 代表取締役



三浦理志
モデル・料理人

ステージ前の
観客数

49名

12:30~13:00 Experience C-② 未完の音楽会～新たなサウンドのカタチ～



BOZE STYLE

108名

グリーンボンド

市長登壇

14:00~15:00
Session C-③

身近なコトからはじめよう！一人ひとりのサ
ステナブルアクション



香月康伸
みずほ証券
サステナビリティ推進部ディレクター
京都大学経営管理大学院客員教授



川崎市長
福田紀彦



春香クリスティーン
タレント

60名

15:30~16:30 Experience C-④ 未完の音楽会～これからの担う音楽家たち～

洗足音楽大学

S.sax北島実幸、服部くるみ
A.sax後藤未来、シャシヒヨ
T.sax山岸芽以、松永蒼大
B.sax佐藤優有、上田野亜

44名

LGBTQ

17:00~18:00
Session C-⑤

“私”ってなんだろう？ から考える、
「性」と「生」のダイバーシティ



恒木健太郎
専修大学経済学部教授



肉乃小路ニクヲ
経済愛好家
コラムニスト/ニューレディ



ドリアン・ロブリジータ
ドラッグクイーン

82名

C会場 ラゾーナ川崎ルーファ広場 11/3開催

参加者数 計238名

2日目もフェスティバルと連動して、食に関わる登壇者が食の未来を語り、来場者と一緒に“おいしい”を味わうセッションを実施しました。秋の4大イベントの広報宣伝部長を務める「水溜りポンド」のカンタ氏も登壇し、本イベントでの新商品開発に携わった思いを熱く語り、食の多様性の重要性を語り合いました。また、今年はチャレンジングな取組として、政策の垣根を超えて市議会議員と大学生が政治について語り合う「政治×若者セッション」を開催しました。

C 11.3 Play! Future Park

“おいしい”の未来 食②

11:00~12:00 Session C-⑥ 「食」こそサステナブルに！“おいしい”の未来を味わいつくそう



青江 覚峰
緑泉寺住職
なか道代表取締役



宮崎 千尋
株式会社ソラノイロ
代表取締役



カンタ (水溜りポンド)
動画クリエイター



北川 太郎
株式会社Tastable
営業部 部長

ステージ前の
観客数

120名

12:30~13:00 Experience C-⑦ 未完の音楽会～川崎ストリートライブから世界へ～



田尻大喜
トランペッター /
日本ネパール文化友好大使

67名

政治×若者

13:30~14:30 Session C-⑧

新しい100年をつくる、
十代のための“政治
”キックオフミーティング



岡田憲治
政治学者
専修大学法学部教授



恒木健太郎
専修大学経済
学部教授



山田 瑛理
川崎市議会議員
(自民党)



押本 吉司
川崎市議会議員
(みらい)



柳沢 優
川崎市議会議員
(公明党)



齋藤 温
川崎市議会議員
(共産党)



重富 達也
川崎市議会議員
(川崎・維新)



青木功雄
川崎市議会議員

51名

学生代表

柳川歩夢 (経済学部4年生) 津田直毅 (法学部政治学科2年)
田村元輝 (法学部法律学科3年) 福村渉未 (法学部政治学科4年)

15:00~18:00 Experience C-⑨

みんなの川崎祭コラボ
みんかわグランドステージ



ANI
スチャダラパー



SHINCO
スチャダラパー



Pii
Awesome City Club

(60名)

C会場 いま動き出している、未来の「アクション」を体験しよう

いま動き出している、未来の「アクション」を体験しよう **C**
Play! Future Park
ラゾーナ川崎プラザ ルーファードーム



フェスティバル開催結果（コラボ開発商品）

「あたらしい川崎」を生み出す企画として、UNI COFFEE ROASTERY 川崎市役所（株式会社GRACE）を中心に、3つの新商品を開発してイベントで販売しました。

川崎市市制100周年をきっかけに誕生したコラボ商品は、いずれもイベント当日に完売し、フェスティバルを大いに盛り上げました。

商品名 Colors,Future! Burger

「いろいろ」な人が食べられるプラントベースのハンバーガー。

キューピー株式会社の植物性原材料をベースに卵を再現した『HOBOTAMA』と株式会社TastableのプラントベースミートNIKUVEGE（ニクベジ）を使用し、菜食主義者の方でも召し上がっていただけるグリル感溢れる美味しいプラントベースバーガー。



商品名 住吉の久寿餅ドーナツ

UNI COFFEE ROASTERY各店で連日大人気の生ドーナツが老舗菓子屋である川崎大師山門前住吉の久寿餅とコラボしてUNI COFFEE ROASTERY 川崎市役所で限定発売。

もちもちとした食感が特徴の久寿餅とふわっとした生ドーナツの食感の違いや、上品な甘さとほんのり感じる和の風味が絶妙にマッチ。伝統を守りながらも、斬新なアプローチでお届けする一品。



商品名 ハーガーカヌレくんのカヌレ

秋の市制100周年記念事業4大イベントの広報宣伝部長である「水溜りポンド」カンタ氏が考案し、自身がひとつひとつデコレーションしたカヌレ。

UNI COFFEE ROASTERYの人気商品でありバニラとラムの風味が効いた「横浜元町カヌレ」に濃厚なチョコレートをブレンドして焼き上げ、カンタ氏自ら水色のチョコのコーティングと仕上げのイラストデコレーションを描いた一品です。



フェスティバル開催結果

2日合計 22,000名

- ・ フェスティバルの来場者は、2日間で約2.2万人と昨年から約2倍の増加となった。
- ・ 2日(土)はほぼ1日中雨となり、大雨警報も発令されたことから2時間前倒して18時で終了した。
- ・ ステージプログラムの一部は、雨の中で傘をさしながらではあったが、多くの方にお越しいただけた。
- ・ 3日(日)は晴天となり、かなりの数の来場者があり、飲食の販売も好調で夕方には完売となる店舗もあった。
- ・ コラボ企画の「Colors, Future! Burger」も、2日目の売れ行きがかなり好調で、1日目の雨天を挽回して完売となった。

市内音大生と考案したオリジナルカクテルを販売
(アサヒビール)



皆様にさまざまな食を楽しんでいただきました。

サミットで生まれた3社コラボバーガー
(UNI COFFEE ROASTRY)



夜でも賑わうフェスティバル会場の様子

都内の有名店がヴィーガン醤油ラーメンを販売
(ソラノイロ)



雨の中で傘をさしながらも集まった観客



広報の取組

● 広報戦略

タームとスケジュール

11月のイベント本番までを5つのタームに分けて広報計画を策定し、実施しました。



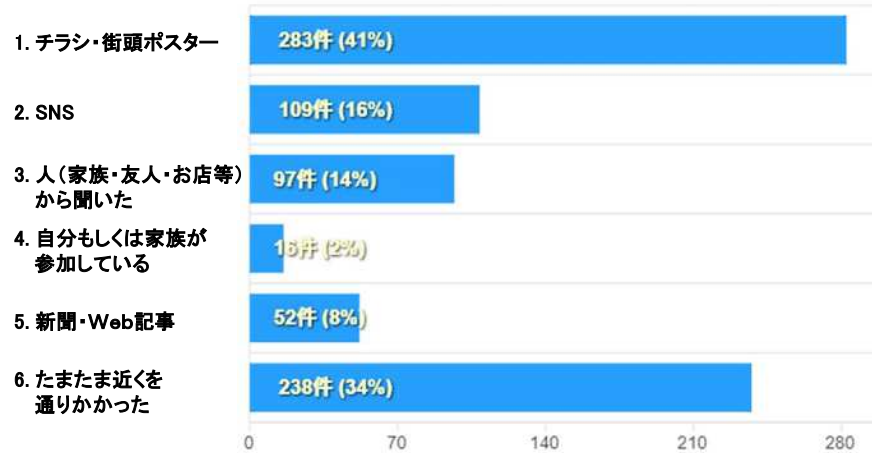
検討している手法

- | | | |
|------------|---------------|-------------------|
| ① 記者発表会 | ① 100周年CP WEB | ⑤ 川崎市保有OOH |
| ② 市政だより | ② プレスリリース | ⑥ シティプロSNS (X/IG) |
| ③ ラジオ | ③ メディア誘致 | ⑦ デジタルAD |
| ④ 登壇者SNS活用 | ④ タブロイド発行 | ⑧ TV CM |
| | | ⑨ マイクロインフルエンサー |

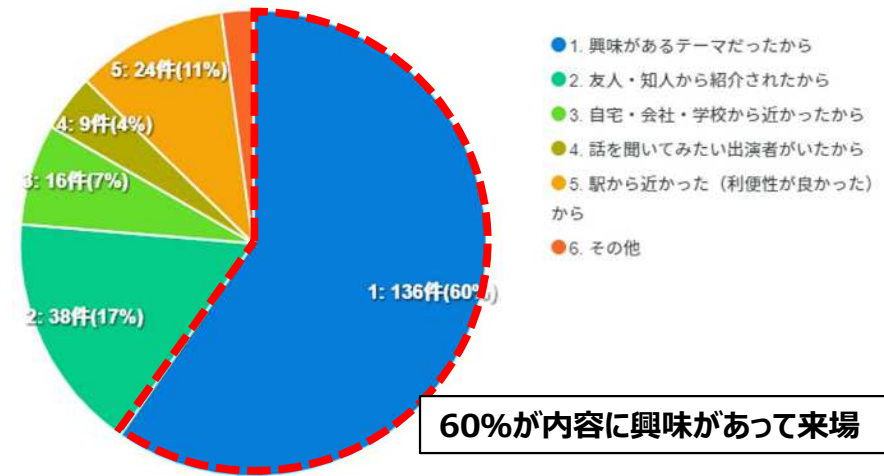
Colors,Future!Summit 2024アンケート結果

11/2-3の開催期間中にA・B・C会場でアンケートを実施しました。（回答数：795件）

問1 本日のイベントはなにで知りましたか。

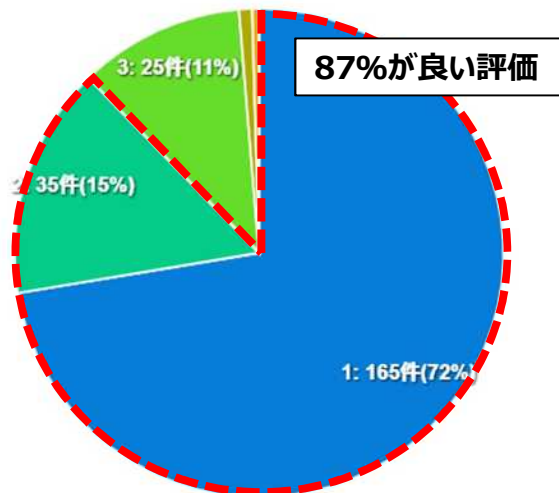


問2 参加した理由は何ですか。



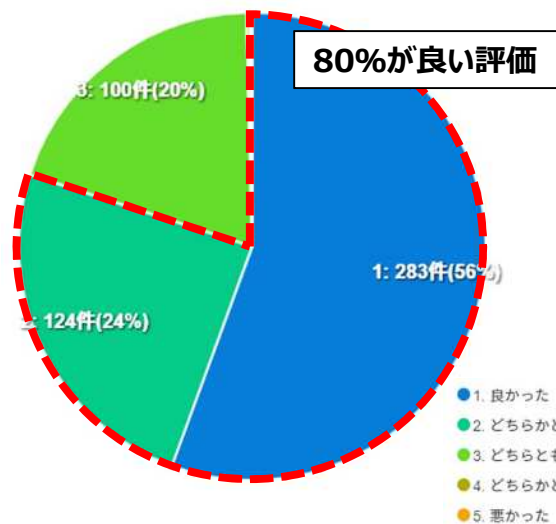
60%が内容に興味があって来場

問3 カンファレンスの感想をお聞かせください。



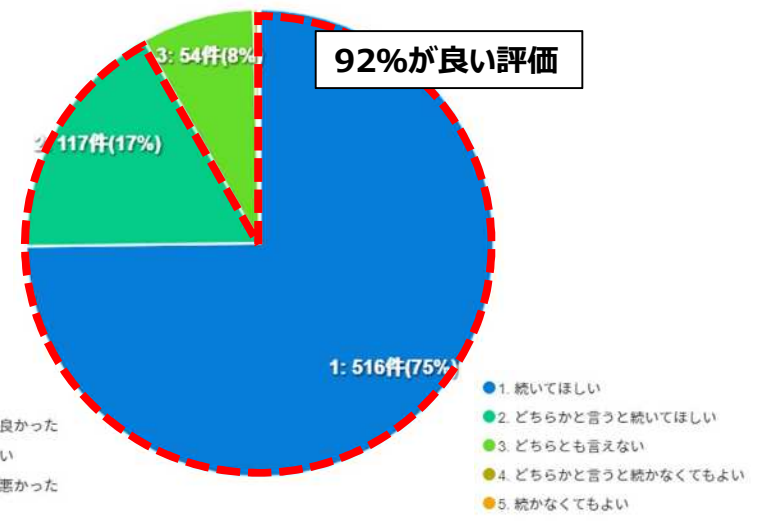
87%が良い評価

問4 フェスティバルの感想をお聞かせください。



80%が良い評価

問5 今回のイベントは来年以降も続いてほしいと思いますか。



92%が良い評価

総括

〔全体総括〕

- アンケートの結果、カンファレンスの感想として、「面白い」・「どちらかと言えば面白い」と回答した方が約87%、また、今回のイベントを「続けてほしい」「どちらかと言えば続けてほしい」と回答した方が92%あり、**未来を考える本事業への期待は大きく、今年度の成果や課題を踏まえ、持続可能な体制の見直しを図りながら「Colors,Future!Summit」が継続ができるよう取組を進めます。**

【カンファレンス】

- 今年は各会場のコンセプトを決め、それぞれの特性を活かした企画を実施することができました。特にB会場は、来場者にとっても居心地の良い、**参加しやすい環境を整えられたため満足度が高く、今後も環境設定について検討していく必要があります。**また、ミートアップを初めて開催したが、登壇者と来場者が交流・語り合う場を提供できたことが、満足度の上昇につながったと思われます。併せて、適切な会場規模についても検討していきます。
- カンファレンスプログラムが出揃ったのが開催の1週間前となり、総じて企画の進行が遅かった。そのため、十分な周知期間を設けることができず、集客面で非常に苦戦しました。**次回は、もっと早い段階でカンファレンスのテーマを決定し、セッション内容を検討するチームづくりや関係団体の巻き込み方なども併せて検討していく必要があります。**

【フェスティバル】

- ルーファ広場では、食の多様性をキーワードにフェスティバルとカンファレンスを連動させ、一体感のあるイベントを創り上げられました。**今後もフェスティバルが単なる出展ブースの集まりにならないよう、テーマを決めて出展者の検討を進めていきたい。**
-